



ジャガー・ルクルト、北極のオーロラの美に着想を得て ランデヴー・セレスティアルに新たなふたつのモデルを投入

夜空は魅惑的で美しいというだけではなく、人類の時間計測の力の鍵を持っているという理由から、ジャガー・ルクルトにとって常に憧れの対象であり続けています。現代においては、夜と季節は星の動きと月相の変化によって決められますが、時計職人はそうした広大な宇宙を腕時計という小さな空間の中に収める挑戦に大いなる喜びを感じています。

第 76 回ヴェネツィア国際映画祭（ヴェネツィア・ビエンナーレ）の機会に、ジャガー・ルクルトは最も愛してやまない天体のテーマを再考し、女性用の魅力的なランデヴー・セレスティアルの新バージョンを発表します。

ランデヴー・セレスティアル

ノーザンライツ：オーロラ ボレアリス（北のオーロラ）とも言い、ローマ神話に登場する夜明けの女神にちなんで名づけられ、また北極圏近辺の最も暗い夜にしか見るのできない、畏怖の念さえ引き起こすこの自然現象は、古来より人類を魅了し続けています。宇宙のあらゆる神秘の中でも、オーロラほど謎に満ちたものは他にありません。

空を舞う鮮やかなグリーン、パープル、ピンク、ブルーといった色彩をとらえたジュエリーウォッチ、ランデヴー・セレスティアルの美しい 2 つのタイムピースがこの空想的な世界のスペクタクルにオマージュを捧げます。

2012 年にジャガー・ルクルトがランデヴーを発表した時、女性のためだけに考案されたハイコンプレケーションウォッチは極めて稀でした。それ以来、精巧な機械構造に視覚的に魅力的なデザインを組み合わせたこのタイムピースは、異なる素材で何度も再解釈されてきました。今回の新しい“ノーザンライツ”エディションでは、ジャガー・ルクルトが完全に掌握してきた希少なクラフツマンシップ（メティエ・ラール®）のうち、ジュエリーセッティングとハンドペインティングのふたつを見事に融合させ、マザー・オブ・パールとマルチカラーのサファイアで中央の舞台を飾ります。

左右非対称な構図の文字盤は、高さの異なるふたつのセクションで構成されています。上部のセクションには、ランデヴー・コレクションの特徴のひとつである、曲線的なフローラル数字が少しずつサイズを変えてあしらわれ、下の文字盤の上に浮かぶ三日月を形成しているかのように見えます。



視線を奥に誘い込むピンクゴールドの楕円形で縁取られた下部のセクションには、手作業でプリントされた星図、星座のシンボル、そして各月の名前があしらわれています。ジャガー・ルクルトの拠点であるジュウ渓谷の上に広がる夜空を示すこの星図では、星座の移り変わりをリアルタイムで見ることができます。ジャガー・ルクルト社製機械式自動巻きムーブメントであるキャリバー809/1は、23時間56分4秒の地球の自転に合わせて、星に関連するディスクカウンターをほとんど感知できないくらいのゆっくりとした速さで反時計回りに回転させるのです。

この“ノーザンライツ”エディションでは、マザー・オブ・パールの文字盤の両方のセクションに手作業で絵が施され、上の文字盤から下の文字盤に流れるように描かれた色の渦巻きが、オーロラの霊妙な模様を再現しています。グリーンとターコイズの色合いがひとつ目のモデルの基調を生み出し、パープルとブルーの色合いがもうひとつのモデルを彩ります。そして、それぞれの色合いはその下にあるマザー・オブ・パールの輝きにより強められています。空のディスクが回転すると、背景色のパターンも緩やかに移動し、オーロラの踊るような動きをほのかに想起させるのです。

ランデヴー・コレクションの象徴である手で研磨されたゴールドの星は文字盤の縁にあしらわれ、2つ目のリュースを回すとそのポジションを移動させることができ、特別のランデヴー（約束）のリマインダーとなります。

文字盤の豊かな配色は、118個のバゲットカットのサファイア（3.09カラット）がカラーグラデーションの美しい円を描くベゼルと調和し、宝石がセットされたケースは、ラグと2つのリュースを彩るダイヤモンドによりその魅力が高められます。そしてターコイズ、またはバイオレットカラーのアリゲーターストラップがこの類稀なタイムピースの美を完成させます。

このような喜びがあふれる色彩で表現された壮大な世界は、ジャガー・ルクルトが自社で開発、製造した自動巻きムーブメント、キャリバー809/1によって生を得ます。ランデヴー・セレスティアルのために特別に生み出された精巧な技術のこのムーブメントには、カレンダー機能が搭載され、移りゆく夜の空のリズムに合わせて天体のディスクが回転します。

複雑なムーブメントは、ジャガー・ルクルトの熟練時計職人の技術的スキルと精度の証明ですが、シースルーのサファイアケースバックから見る事が出来るムーブメントに施された仕上げと装飾は、彼らの豊かな芸術性の証でもあります。見事な仕上げと装飾には、ブルーのネジ、円形のグレイン仕上げ、コート・ド・ジュネーブ、そしてコート・ド・ジュネーブの装飾が施されたピンクゴールドのローターが含まれます。



それぞれ 18 本限定製造で登場する新しいランデヴー・セレスティアルは、ジャガー・ルクルトの豊かな芸術性と技術的な卓越性をひとつにし、夜空の美と女性の神秘的な魅力にオマージュを捧げます。

技術仕様：

サイズ：37.5 mm

キャリバー：ジャガー・ルクルト製キャリバー 809/1（機械式自動巻）

機能：時、分表示、星図、ランデヴー・インジケーター

パワーリザーブ：40 時間

ケース：ピンクゴールド

ダイヤル：手作業でのペイントが施されたマザー・オブ・パール

宝石：ダイヤモンド 19 個（0.26 カラット）、サファイア 118 個（3.09 カラット）

防水性：5 気圧

ケースバック：オープン

リファレンス：

Q3482590、ターコイズ、18 本限定生産

Q3482591、バイオレット、18 本限定生産

ジャガー・ルクルト

創設以来、ジャガー・ルクルトは正確さを完全な芸術へと昇華させ、高度なサヴォアフェール（ノウハウ）と芸術的センス、精密化と精巧な外観美の完璧な均衡を見出しました。1833年より培われた発明精神に忠実に、マニュファクチュールの職人たちは最先端の高級時計コレクションを創造しています。レベルソ、マスター、ランデヴー、そしてアトモス…。グランド・メゾンとして名高いジャガー・ルクルトが時の流れとともに築き上げた豊かな遺産は、絶え間ないインスピレーションの源となり、前例のないタイムピースを生み出すことで、時計製造の限界を押し広げていきます。

www.jaeger-lecoultre.com